

○事業所名	ハッピーテラス堀之内教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	75	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 2月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	トレーニングやイベントの内容が固定化されておらず、様々な取り組みを行っている。	トレーニングは週間テーマを設け、さまざまなスキルアップに繋がる内容を用意している。イベントは食育・工作・外出・レクリエーションなど、利用者が楽しく参加できる内容をスタッフ同士で話し合い、考案している。	予約が満員になる日が多いため、より多くの方が参加できるよう、人気のトレーニング・イベントは複数日設ける。
2	近隣の放課後等デイサービスと繋がりがあり、定期的に訪問やイベントの招待を行っている。	定期訪問をしている事業所とは、活動内容の共有や、支援に関する相談などを毎月話している。他事業所で研修を行う際に招待していただき、職員の知識・支援の質向上に繋げることができた。	現在繋がりがある事業所とは、今後も連携を取れるよう定期的に連絡を取る。また、新たに繋がりができた際は、関係性を深めていけるよう、積極的に交流していく。
3	個別活動と集団活動を組み合わせ、利用者の得意・不得意に応じて内容を変えるなど柔軟に対応している。	集団活動が苦手な利用者は個別活動から始め、トレーニングに参加しやすい環境づくりを行っている。集団活動では、グループワークやレクリエーションを積極的に取り入れ、他者と交流する場面を多く設けている。	日によって活動時間や人数が異なるため、利用者が見通しを立てやすいように掲示や声掛けを工夫していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室の広さについて、保護者様からの「どちらともいえない」「いいえ」の回答が増えた。	活動内容に応じて、机や玩具等の移動をしてスペースを確保しているが、保護者様から見た際に狭い印象を与えてしまっている。	必要に応じて机の定配置等の変更を行う。定期的な整理整頓を行い、広く活動できている印象を与えられるようにしていく。
2	保護者様向けの研修会やきょうだい向けのイベントの実施	研修会は未実施、きょうだい向けのイベントは1回のみだった。	保護者会と学校説明会を今年度導入し、必要があることがわかったので、毎年実施していく。きょうだい向けのイベントと研修会も来年度の実施に向けて準備を進めていく。
3	送迎時の情報共有	毎回送迎のある方や、利用者の支度待ち等でゆっくり話す時間のある方にはその日の様子を共有できているが、1人通所の方は共有する機会が少なく、お迎え時に支度が早く待ちきれない利用者がある場合は、活動内容の報告のみとなってしまうことがある。	1人通所のご家庭には、普段と違う様子があった際は電話やLINEで共有をしている。お迎え時に来るご家庭には、活動内容とその日の様子をお伝えできるよう、対応するスタッフが全員で意識していく。